

実践者氏名	0農産 様	地 域	北海道洞伊達市
業種・業態	農業	生産品目等	水稲、馬鈴薯、小麦、カボチャ、etc
LOAの導入時期	2012. 1月	LOA導入内訳	汎用LOA LOA-R6GP 5枚

(報告者：荒川昌伸)

【LOA 導入前の問題・課題・状況】



- ・左の写真が今までの燃焼後の灰（燃えカス）。
原形を残しているペレットもある。
- ・環境に優しい、間伐材のリサイクル、経費節減など前評判の高かった「ペレットボイラー」を導入したが、実際に使ってみると、燃えカス（灰にならない）の処分やボイラーの清掃に2日毎に2時間近く掛かっている。

【LOA 導入後の経緯・状況・結果】



- ・左下が LOA を装着してからの燃焼後の灰。
- ・一目瞭然だが、LOA を装着してからは完全燃焼しているので、効率は良くなり（省資源）手間は殆ど掛からず楽になった。
- ・従業員を含め、最初は誰も信じようとしなかった。“そんなもので、何が出来る！？”と言っていたが、結果に全員驚いている。
- ・他の全てのハウスに導入が決定し、取り付けた。

ペレットボイラーのプロフィール

金子農機(株)製

WAP-30

伝熱面積 2.0 m² 34.8kw /2008年3月製造

【考察・評価・今後の指標】

- ・重油、軽油、ガソリン、灯油など燃料の違いはあっても、LOA を燃焼機関に装着することで、燃料が完全燃焼することはこれまでの5年間で確認できています。
燃料が何であれ、炭素 (C) と水素 (H) に酸素がうまく (安定して) 使われれば、完全燃焼することは明白です。今回は間伐材などを粉碎し固めたペレットが燃料で化石燃料とさほど変わりはない。
☆但し、今回の実践は意味が違う。これまで燃焼効率 (燃費) の数値データは種々あるが、このように目で見て判るデータは初めてです。これを見て疑いを持つ人は居なくなるはず。感謝。